

# 備北・センター だより

## 発行所

三次市十日市東三丁目 14-25  
三次市生涯学習センター 2F  
備北障害者就業・

生活支援センター

TEL. (0824)-63-1896

Email:

info@bihokucenter.com

東城インスター入り口近く  
にあるフレスタ東城店



## ココロ、カラダにスマイル

## 職場 拝見

今回は広島県を中心に岡山県、山口県で二十四店舗を展開しております『株式会社フレスタ』の東城店に伺い、塚本店长にお話を聞きました。

(株)フレスタ東城店では現在二名の

障害のある方の就労を受け入れていた

だいております。

・ いろいろな食品の販売をされていますが東城店で力をいれられていることはどんなことですか。

地域一番の接客を目指して「ご案内係り」を設けて従業員一人ひとり、お客様との会話を通じて個人のファンを増やせるように指導しています。

また、食品を扱うためお客様に安心、安全な商品をお届けできるよう気をつけています。

・ フレスタ東城店では現在何名の方が働いておられますか。

現在四十一名の従業員が働いています。

・ 障害のある方を雇用されて何か配慮されていることがあればお聞かせください。

特別な配慮はありませんが、コミュニケーションを図り、本人の能力に応じた仕事の振り分けをするよう心がけています。このことは、他の従業員にも言えることです。プライベートでも明るく、気軽に相談できる環境を作ればと思います。

・ お二人の仕事ぶりはどうですか。

二人とも非常に良くや

っています。

二人ともお客様への対応も良く、いろいろやってみて自分に自信がついてきているのではないのでしょうか。今では、持ち場以外の応援もできるようになっています。

・ 今後のイベント計画などあれば教えてください。

十一月はじめに東城の「お通り」があり、寿司やおードブルなど用意しております。また、クリスマスや年末にかけての売り出しも企画しております。皆様ぜひ立ち寄ってみてください。

・ 大変忙しい中ありがとうございます。



新鮮さが  
売りの鮮魚

私たち  
羽ばたいています

『フレスタ東城店』に勤務されて三年三カ月が経過した伊ノ木さんと、もう少しで一年になる横山さんに、お仕事やお邪魔しお話を聞きました。

伊ノ木さん

・就労開始から三年が経過しましたが勤務時間と、どのような仕事をされているかお伺いします。

勤務時間は午前八時三十分から午後三時三十分の間です。仕事は和日配の部署での品出し作業が主であり、消費期限など確認し、格下げ作業でラベル貼りなどします。

・仕事を進める上で注意していることなどあったら聞かせてください。

消費期限は信用にかかわる事なので洩れのない様に注意しています。

また、お客様に対しては笑顔で対応することを心がけています。



・仕事をしていて励みになることや今後への思いを聞かせてください。

地域の方と会話が出来るので楽しく、また、周りの方がやさしく支援してくださるので今後も続けていきたいと思えます。

・上司や職場の皆様にご挨拶はありますか。

勤務開始から三年、これからも新しい仕事にもチャレンジしたい。出来ないこともありますが、理解していただきご指導をお願いいたします。

・お休みの日はどのように過ごしていますか。

子供のことが手一杯で自分の時間はあまり取れません。

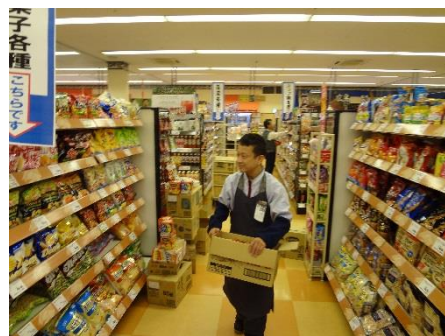
（ありがとうございます。これからも頑張ってください。）

横山さん

・就労開始からもう少しで一年になりますが勤務時間と、どのような仕事をされているかお伺いします。

勤務時間は午前八時三十分から午後四時三十分です。仕事は食品部門の品出しです。カート、カゴ、

トレイなどの片付けもやっています。



・仕事を始める前と今では変化はありましたか。

勤務する前は雪など冬の通勤が心配でした。今年の冬は思ったほど雪が降らず助かりました。通勤にもだいぶ慣れたので、少しの雪くらいなら大丈夫という気持ちになっています。

・横山さんは接客が心配と言われていましたが、これまでやってみてどうでしたか。

大丈夫です、実際ここまで何とか継続できたのでよかったです。これからも続けていきたいと思っています。

・お休みの日はどのように過ごしていますか。

特にこれと言ったことはなく、ぶらぶらと買い物したりテレビを見たりしています。

・ありがとうございます。これから寒い季節となります。雪道の通勤や風邪などに気をつけ今後頑張ってください。



# 事業所紹介

## 障害のある

## 仲間と

## 共に働く



ふれあい共同作業所全景

今回は庄原市口和町にあります社会福祉法人「八国見」の就労継続支援B型事業所『ふれあい共同作業所くちわ』を訪問し松本施設長と竹岡支援員に話を聞きました。

まず、最初に事業所紹介をお願いします。

ふれあい共同作業所は、近隣の市や町に住む障害のある人とふれあい、ともに働き、共にそだっていくところですよ。

作業所でいろいろな作業や活動をとおして、生活習慣を身につけること。また、地域社会の活動に積極的に参加し、豊かな社会生活を体験して、社会の一員に育っていくことを目的に、平成五年四月に無認可作業所「ふれあい共同作業所くちわ」として開所しました。

利用者の活動内容や利用時間はどのようになっていますか。

作業活動は施設外就労（市庁舎などの清掃業務）・木工製品作り・リサイクル活動・園芸・野菜作りなどです。

生活実習では調理実習（食事準備を担当制で）・所外活動・文化活動・体育活動や交流活動があります。



木作業場の様子

作業時間は毎週月曜日～金曜日の九時三十分から朝の会が始まり、十六時に終わりの会が終了するまでの間です。

そのほかには、隔年で一泊旅行や、年に二～三回の日帰り旅行、そしてスポーツ大会なども実施しています。

利用者数とスタッフの人数をお願いします。

定員は二十名で、現在利用者数は十二名です。

スタッフは現在五名でお世話をしています。

就労継続B型事業を進める中で気をつけられた点がありますか。

取り組みの特徴は、利用者ひとり一人の状況にあった細かい支援が出来るところと思っています。

中学校になかなか通学できなかった利用者さんには、こちらで学習支援をし、高校入学した方や、こちらでの作業経験を生かして一般企業に就職した例もあります。



完成した木工玩具など

皆様にお伝えしたい事はありますか。



地域の皆様には食材提供や、リサイクル品の提出など日ごろから大変お世話になっております。

また、花音(カノン)の皆様にはボランティアでの音楽鑑賞会など皆様の協力で活動できております。大変感謝いたしております。

大変お忙しい中、ありがとうございました。

就職するには自信がない、友達がなく寂しいなど困っておられる皆さん、一度、ふれあい作業所を見学されてみてはいかがでしょうか。





平成26年6月以降のセンター職員の研修会などへの参加状況を報告します。

- ①平成26年7月7日  
場所：広島県庄原庁舎  
『平成二十六年年度精神保健福祉研修会』  
(パーソナリティ障害)
- ②平成26年7月8日  
場所：広島労働局  
『平成二十六年度第一回雇用移行推進会議、精神障害者雇用支援連絡協議会』
- ③平成26年6月4日、9月12日  
場所：三次市福祉保健センター  
『三次市自立支援ネットワーク相談支援部会、研
- ④平成26年8月20日～8月27日(内3日間)  
場所：広島県福山庁舎  
『発達障害支援スキルアップ研修』
- ⑤平成26年8月26日  
場所：三次市生涯学習センター  
『心のケアスタッフ研修会』
- ⑥平成26年8月27日  
場所：庄原特別支援学校  
『特別支援教育の「わ」サマーディスカッション』
- ⑦平成26年9月8日  
場所：グランラセーレ三次  
『障害者雇用を考える2014 in 三次』
- ⑧平成26年9月23日  
場所：三次市生涯学習センター  
『高次脳機能障害備北地域の当事者・家族の集い』
- ⑨平成26年9月26日  
場所：三次市福祉保健セ

- 『発達障害者支援センター』
- ⑩平成26年10月6日  
場所：高野町上高自治振興センター  
『平成二十六年年度精神障がい者地域生活支援シンポジウム』



就労支援ネットワーク会

平成26年10月23日  
場所：三次市福祉センター4F  
『備北障害者就労支援ネットワーク会議研修会』を開催した。  
圏域内の企業、福祉事業所、行政等の関係機関が集い、研修会を行った。  
広島労働局、広島障害

者職業センターから情報提供があり、その後広島市基幹相談支援センター田中洋子氏に「障害者差別解消法、障害者雇用促進法取り組みの中で」の講演をいただきました。その後、グループに分かれて感想や意見交換を行った。参加者：六十七名

センター活動実績 26年10月30日現在

- 就職者数 145件(22年4月から累計)
  - 企業実習 101件(22年4月から累計)
- 就職先：食品製造、加工販売、製造業、福祉病院、日用品販売量販店、農業、建設業 etc

編集後記

今年の夏は雨の影響で大きな災害もありました。また、農業にも少なからず影響があったのではないかと思います。これから紅葉の季節となり行楽シーズンを迎えます。いろいろな行事も計画されていますが、無理のないように楽しんでください。  
(中河)

